

ツリー点灯式
11/21

クリスマスコンサート
12/9~16

学校クリスマス・市民クリスマス
12/19・20

Merry Christmas
クリスマスの賛美歌と共に
皆さんで祝いしました。

中学クリスマス

一粒の麦

【発行・編集】
北陸学院育友会
〒920-8563
金沢市飛梅町1-10
TEL (076) 221-1944
【印刷】
高桑美術印刷

題字 / 井上良彦名誉学院長

男子バスケットボール部 /
ウィンターカップに出場しました!

平素は格別のご高配をいただき、誠にありがとうございます。
2019ウィンターカップでは、初戦のつくば秀英高校(茨城県代表)に快勝し、続く2回戦はインターハイ優勝の福岡第一高校(福岡県代表)との対戦となりました。第1クォーターはリードするなど前半は拮抗した戦いを繰り広げましたが、後半は相手の速攻とリバウンドを許し、敗戦となりました。
夏の鹿児島インターハイではベスト16、ウィンターカップでは王者福岡第一に善戦した選手たちに敬意を表したいと思います。
また、このような好成績を収めることができましたのも、ひとえに皆様方のご支援ご厚情の賜物と心より感謝しております。一期生より築き上げた土台を、より一層強固なものとなるよう、指導してまいりたいと思います。今後とも、ご支援ご協力の程、よろしく願い申し上げます。
顧問 濱屋 史篤

「日本一への挑戦」
二年ぶりにウィンターカップ出場を果たす事ができた。去年の先輩たちの悔しさを一番近くで感じ、この一年間僕たちは「挑戦者」の気持ちを忘れずに戦い続けた。先輩たちが僕たちの心を強くしてくれたおかげで今年の強さがあった。僕たちはインターハイ王者である福岡第一に挑戦し負けてしまったものの、実力は劣っていないと感じている。最後まで逃げずに戦い抜いた事は、今後の人生において前向きに生きる自信にもなった。そしてこの三年間共に切磋琢磨し合った仲間と心をつなげて戦うことができたので、高校バスケットに一切の悔いはない。
最後になるが、毎日指導して下さった先生方、家でサポートしてくれた家族、楽しい時も苦しい時も常に一緒にいてくれた仲間へ感謝を伝えたい。本当にありがとうございました。

34H 中屋 龍之介

CLUB ACTIVITIES

—— 高校 ——

男子バスケットボール部
★第72回 全国高等学校選手権大会(ウィンターカップ) **出場** 2回戦進出
★第47回 石川県高等学校新人選抜バスケットボール七尾大会 **優勝**
★第51回 北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会 **優勝**

女子テニス部
★全国選抜高校テニス大会北信越大会(団体) **5位**
★第42回全国高校選抜大会 **出場へ**
★2019U18ジュニアチャレンジャーテニス大会(シングルス) **優勝** 24H 土橋 京華 **3位** 26H 松井 優佳
★北信越私学大会(団体出場) **5位**
(シングルス) **5位** 19H 村松 果奈 **6位** 21H 田中 美羽 **ベスト8** 22H 松浦 (ペアは他校)

バントワリング部
★第31回バントワリング北陸大会 **銀賞**
★第28回石川県バトンコンテスト(規定演技の部) **審査員特別賞** ソロワール 入門 19H 大谷 桃花 中級 21H 乙村 じずは

吹奏楽部
★第54回石川県アンサンブルコンテスト金沢支部大会(サックス3重奏) **銀賞** 11H北島 15H高嶋 19H古宮

軽音楽部
★中部地区高等学校軽音楽部対抗バンドバトル～冬の陣～(団体) **8位** 13H三嶋 14H吉田 19H古宮 19H澤 19H高木 19H山村

—— 中学 ——

★高円宮杯第71回全日本中学校英語弁論大会 **4位** アイルランド大使館賞 中3 キム イエイル
★金沢市水泳協会優秀選手表彰式 **優秀選手賞** 中1 近澤 杏菜
★第2回英語レシテーション発表会 **優秀賞** 中2 後藤 月愛

陸上競技部
★第24回北信越高等学校新人陸上競技大会
[男子100m] **3位** 22H 泊 伊吹
[男子200m] **4位** 22H 泊 伊吹
[男子やり投げ] **3位** 28H 新納 大基
[男子400mR] **出場** 14H北中元 12H高平 28H新納 22H泊
[女子400mR] **2位** 23H加賀 13H寺尾 24H川口 14H板谷
[女子100m] **4位** 14H 板谷 美子
[女子200m] **4位** 14H 板谷 美子
[女子1600mR] **出場** 19H西尾 13H寺尾 24H川口 14H寺西

編集後記

元号が令和となった今年度もたくさんの方々の協力を頂き無事に発行することができました。一粒の麦を通して子ども達の様子や成長を感じて頂けたでしょうか?
来年度も子どもたちの活躍と本校が益々輝いて飛躍する様子を発信していきたいと思っております。
そして令和最初の卒業生となる皆様へ、卒業おめでとう申し上げます。卒業は新たなスタート。この学校で過ごした大切な時を糧にそれぞれの道で活躍お祈りいたします。
北陸学院育友会

中学生徒会紹介

中学生徒会は、生徒一人ひとりの気持ちを常に考え、全員が楽しめる学校にするために活動しています。生徒会は全校生徒の上立つのではなく、先頭になって引張り、しんがりとなって、まとめ、支えていきます。すべてのことに真剣に取り組む、目標のために力を尽くしていくので、よろしく願いいたします。
会長 2年 越原 橙



中澤正七先生

北陸学院ウイン館の傍らにキリスト教では珍しい銅像が立っています。それは中澤正七という偉い先生の銅像です。
中澤先生は高知県生まれ、八歳のときに洗礼を受けると上京し、明治学院普通部に二年間いて早稲田大学に移り、卒業後、明治学院神学部に入り、卒業後、東京の高輪教会の牧師になったのですが、三年後には辞任して、茨城県土浦中学校の英語教師になりましたが、やがて、招かれて、一九〇二年四月に北陸女学校(現北陸学院)に着任しました。
その時から先生は主幹(副校長)として、前回の「ものがたり」にあった女性宣教師のショー、ルーサー、ジョンストンが四代にわたって北陸女学校の校長と附属幼稚園の園長であるのを、一八年七月もの間、しっかり支え、助けました。中澤先生は一九二〇(大正九年)十月に校長になると、①教育内

北陸学院ものがたり

- 8 -

容を改め、②校地を広げ、③校舎を大きくし、④入学者を飛躍的に増やしました。また、⑤新しい制服を定め、⑥「森の都の古城の南」から始める校歌を定めました。
その一方で、中澤先生は、四二年間も金澤日本基督教會の長老をつとめ、その間に『日本の使徒 トマス・イン伝』と『金澤日本基督教會五十年史』という書物を書きました。
中澤先生が偉かったのは、これらの事を、いわゆる、戦争の時代に行ったことです。一九三三年には満州事変が、三七年には日中戦争が、四一年には太平洋戦争が勃発し、学校では聖書が読めなくなり、讃美歌が歌えなくなり、「御真影」(天皇、皇后の写真を拝み、毎月、護国神社に参拝しなければならなくなりました。そのような苦難の中にあっても中澤校長は「キリスト教に基づく教育」を行おうとし、例えば、礼拝の時間には、「キリスト教の神」と「乃木神社に祀られるような神」を混同しないようにと話しました。
先生は口数の少ない人でしたが、問題を起こした生徒などには、親しく話しかけ、話を聞いてやりました。一人の卒業生が中澤先生を偲んでこのように歌いました。
遠き日のわが校舎に父ありき
常に寡黙の優しさをもち
(「おもかげ」三頁)

*参考文献・楠本史郎著「中澤正七―北陸女学校と北陸伝道に捧げた生涯」

(北陸学院史料編纂室 梅染信夫)



中3

ご卒業おめでとうございます。どんな出会いもひとつとして無駄なものはありません。たくさんの出会いを経験し「人」を大切にできる人になってくださいね。

担任 須原 理加



34H

どんなときも 友達を大切にしよう。育ててくれた人を大切にしよう。感謝する気持ちを大切にしよう。笑顔の自分を大切にしよう。

担任 川口 雅樹



38H

ご卒業おめでとうございます。この学校で学んだことは皆さん一人ひとりの宝物ですよ！また逢える日を楽しみにしています♪

担任 長谷川 美穂



33H

ご卒業おめでとうございます。一人ひとりの個性が光る33Hの思い出は一生の宝物です。皆さんの益々の活躍を期待しています！

担任 堀口 健太郎



37H

ご卒業おめでとうございます。皆さんとの出会いに感謝しています。カッコイイ大人になって学校に遊びに来てください。楽しい毎日があります！

担任 渡辺 大輔



32H

ご卒業おめでとうございます。皆さんとの出会いは、「偶然」ではなく「必然」であったと信じています。皆さんとの出会いに感謝しています。ありがとうございました！

担任 嶋田 崇



36H

ご卒業おめでとうございます。あなた方と共に日々学べたことを感謝します。また、お会いできる日を心待ちにしています。

担任 吉岡 一耀



31H

ご卒業おめでとうございます。皆さんと出会ったことに心から感謝です。これからお一人お一人がどのように成長していくのか、楽しみにしています！

担任 黒川 茜



35H

新しい出会いが待っています。出会いが皆さんを成長させてくれます。どんな出会いもこれからの皆さんの糧となるはず。さらに成長した皆さんを楽しみにしています。卒業おめでとう！

担任 新田町 幸子



ご卒業おめでとう

「大切なあなたへ」

●校長 堀岡 満喜子



今年卒業するのは、私が校長となって初めて本校に迎え入れた生徒です。2017年4月7日、グロリアチャペル初の入学式で、入学許可宣言をしました。あれから3年。再びあのチャペルで。本校の大切なあなたに、卒業証書を授与しようとしています。本校の「折りの名簿」である卒業生名簿にあなたの名前が刻まれます。折られて、世界に良きものをつくるために遣わされていく人たちの名前です。

「あなたがわたしを選んだのではない。わたしが、あなたがたを選んだ。」

本校だからこそ学び、経験し、出会い得た大切なことを携えて行ってください。あなたで良かった。あなたを選ばれた神に感謝し、これからも祈っています。保護者の皆様、これまでの全てに感謝致しまして、心よりお祝いを申し上げます。

「光り輝く未来へ」

●会長 林 諭高



今年度は、育友会としてクラス委員の皆さんにお力を借りながら、広報、図書ボランティア、交通安全、ミッション祭などの活動をさせていただきました。特にミッション祭では、喫茶、バザー、やさそばの各コーナーで素晴らしいチームワークを発揮し、例年以上の盛り上がりになりました。一年を通して育友会関係者、先生方、職員の方々に心より感謝申し上げます。

さて、3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この学校の経験はそれぞれ違うと思いますが、3年間学ばせていただいた先生方、かけがえない仲間達、そしてご家族の支え…すべてのご縁に感謝し、北陸学院の卒業生としての誇りを持ち、何事も無関心でなく探究心を持って新生活にチャレンジしてください。これからの人生がますます光り輝くことを祈念しております。